

岩淵町まちづくりニュースは岩淵町でのまちづくりについて、地区のみなさんに広くお知らせするため、岩淵町のみなさまに全戸配布しています。

まちづくり協議会の第二回定例会を開催しました

5月27日(金)に岩淵小学校体育館にて「岩淵町まちづくり協議会第二回定例会」が開催されました。主に地区内に整備する道路について、ワークショップ形式で意見交換を行いました。今後、みなさまからいただいた意見を参考にしながら、岩淵町のまちづくり計画を作成していきます(3ページ参照)。



ワークショップでの意見交換の様子

〈第二回定例会の内容〉

- まちづくり協議会のスケジュール
- 主要生活道路について
- 主要生活道路についてのワークショップ
- 主要生活道路についての補足説明
- 次回の検討事項



意見発表の様子

岩淵町のまちづくりの内容は北区のHPからもご覧頂けます。<https://www.city.kita.tokyo.jp/machisuishin/machidukuri/iwabuchi.html>

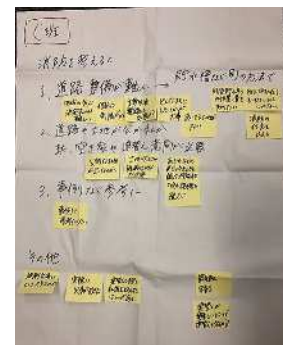
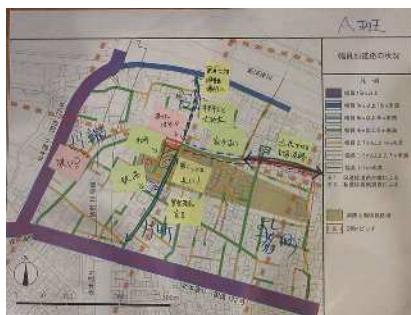
岩淵町 まちづくり

検索

ワークショップの内容（一部抜粋）

主要生活道路についての意見

- 地区の東側から岩淵に延びてくる道路（志茂旧道）をそのまま延伸するのは妥当だと思う。消防活動困難区域も解消される。
- 上記道路を東西にまっすぐ抜くのは現在の道路や建物の状況から難しいと思う。北へ向かうルートがあると災害時に荒川緑地に避難しやすい。川沿いの道路ともネットワークする。
- 南北のルートは現在、タクシーをはじめとした通過交通が多いため拡幅する意義があると思う。
- 現道を拡幅するだけでは消防車が曲がり切れない可能性が高いため、隅切りの整備も必要ではないか。
- アクセスや通り抜けできるように一番可能性の高い道路を選ぶ必要がある。
- 実際に主要生活道路を整備したところの事例を参考にしたい。



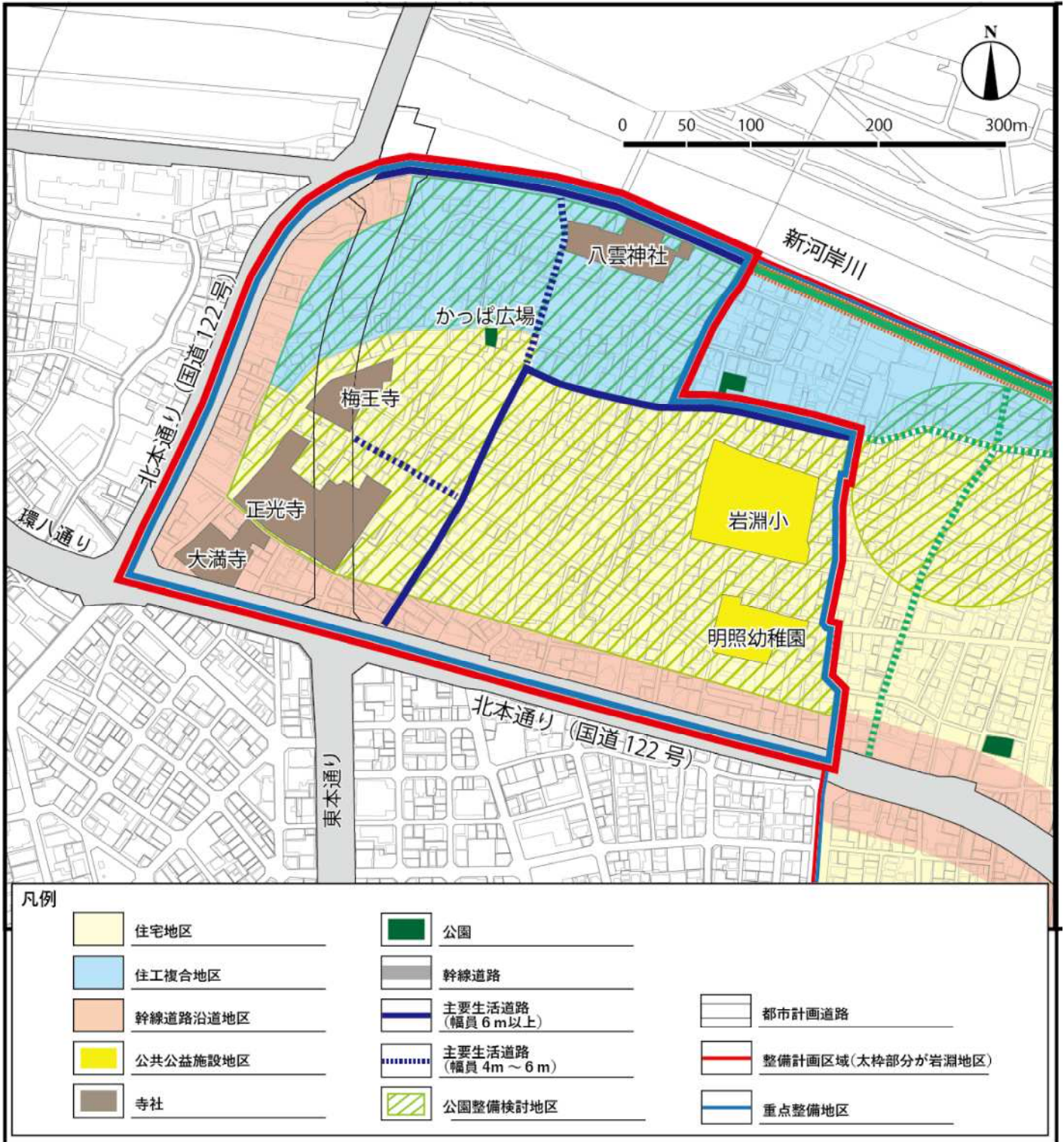
その他の意見

- 都市計画道路放射10号線はできるのか。今回の主要生活道路も絵にかいた餅とならないようにしてほしい。
- 消防のための道路であれば防火貯水槽の整備や自主消防団の活動に力を入れるしかない。
- どのようなまちにしたいかをまず考えるべき。
- 地区内で以前火事が起きたときはホースがギリギリ届く範囲だったため、燃え広がりを抑えることができた。

まちづくり計画（案）を作成しました

第二回定例会で出された意見を参考にしながら、岩淵町のまちづくり計画(案)を北区で作成しました。下の図は道路や公園を整備する位置や、エリアごとのまちづくりの方針について、現時点での考え方を示すものです。

次回の第3回定例会でこのまちづくり計画案についての意見交換を行う予定です。



岩淵町まちづくり計画案(密集事業整備計画図)

岩淵町まちづくり協議会第三回定例会について

第三回定例会を下記の通り開催いたします。岩淵町のまちづくり計画やかっぱ広場、防災プログラムについて話し合います。お時間にご都合のつく方は是非ご参加ください。

日時 令和4年7月21日（木）19:00～

会場 北区立岩淵小学校体育館（北区岩淵町6-6）

内容 まちづくり計画案、かっぱ広場の整備、防災プログラムの内容について
※グループに分かれてワークショップを行います

持ち物 上履き・外靴を入れる袋・筆記用具



新型コロナウイルス感染症の対応について



感染予防のため、マスクを必ず着用のうえお越してください



発熱や咳など、風邪の症状がある場合は参加をご遠慮ください



感染症対策のため、検温や消毒、連絡先などの確認にご協力をお願いします

★岩淵町まちづくり協議会に関するお問い合わせは下記連絡先まで★

北区防災まちづくり担当課 担当：大谷、丸本、丸山

【TEL】03-3908-9162 【E-MAIL】bomachi-ka@city.kita.lg.jp